



アンドレス・アニャスコ

対象楽器	: ピアノ
レッスン条件	: 年齢制限なし／初心者から上級者まで。プロ・アマ問わず。
レッスン言語	: 英語・ドイツ語・スペイン語
公式 HP	: http://www.andresanazco.com/
関連動画	: https://youtu.be/fbVYFbQ3AYE

□ 先生からのメッセージ

初めまして。皆様を生徒として持てることをとても心より嬉しく思っております。ピアノ作品の素敵なお世界を皆様と分かちあえる様に、全力を尽くしたいと思います。

□ プロフィール

エクアドル出身の多才なピアニスト、アンドレス・アニャスコ氏は、ソリストとして、また室内楽アンサンブルの一員として、楽友協会、ムート（ウィーン少年合唱団のコンサートホール）、カーネギーホール、グシュタードメニユインフェスティバル（スイス）、ラインガウ音楽祭（ドイツ）等の世界各国の有名ホールに出演。

12歳の時に、国際ピアノコンクール『シウダード・デ・ウエスカ』（スペイン）にて第1位を受賞。この受賞をきっかけに、彼のピアニストとしてのキャリアが始まる。2012年より、“アクロス・トリオ”のメンバーとして、スペインまたはラテンアメリカの作曲家の作品を取り上げ、精力的に演奏している。

また7年間、ローザンヌアカデミーにてピエール・アモヤル氏の前、バイオリンのユウキ・ウォンとデュオを組み受賞している。また、ヨーロッパの室内楽アカデミーを受講し、ハット・ベイエル氏、シュムエル・アシュケナジ氏、フェレンツ・ラドス氏、ハリオルフ・シュリヒティヒ氏、ヨハネス・マイセル氏等から芸術を極める上で多大な影響を受けている。

故郷のエクアドルで音楽大学を卒業後、2006年、カルデ

イナル・クリストフ・シェーンボルン奨学金を獲得し、ウィーン国立音楽大学にて、オレグ・マイセンベルク氏（ピアノ）とアヴェディス・コウヨウムジャン氏（ピアノ室内楽）両氏に師事し、研鑽を積む。

またウィーンにて、さらにキャリアの幅を広げ、ウィーンでは名門ジャズクラブ『ボギー&ベス』にて、“ヴィエナ・タンゴ五重奏”のメンバーとして出演している。